

感染症対策の基本は 手洗いと咳エチケット



あまがさき環境オープンカレッジ活動報告

※実施にあたっては、検温、手指消毒やマスクの着用などコロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して行いました。

あるもので交歓会

1月22日(土) 13:30~15:00
塚口さんさんタウンコミュニティホール
参加者 85名、スタッフ 16名

前日から、コロナ対策を考えながら、ボランティアスタッフと共に会場を準備しました。

【参加者の感想】

- 使っていただける方に、喜んでもらえる嬉しいので、また品物を持ってきたいと思います。
- 初めて参加しましたが、関心のある人の多さに驚きました。捨てるより、求めている人に渡る喜びを感じました。
- 家で不用になった物を役立てて頂けたら嬉しい。

[当日 週刊 Bay ニュース(Baycom)の取材がありました]



あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のを事務所にて回収しています。ご協力をよろしくお願い致します。

- ペットボトルのエコキャップ • 缶プルトップ • 使用済み切手
- フードドライブ [未開封の食品(賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの)]
- ご家庭で使わなくなった蛍光灯 [対象となるのは、環形・角形・直管蛍光灯]

よろしく
お願いします

エコせいでゆい 小森利絵

必要なものを必要な分だけ

飲食店に入店した時、日本ではサービスとして無料で提供されることの多い飲料水。それを残さずに飲みきってからお店を出ますか？そもそも、そんなことを意識することはあるでしょうか？ 私はあまり意識したことがなかったんです。ある時、中学生の娘から「最後まで飲みいよ。残すのはもったいないから」と言われてはっとしました。

娘は中学校の国語の授業で、『100年後の水を守る(橋本淳司著)』を読み、地球が深刻な水不足に直面しているから、水を大切に使うにはどうしたらいいか、自分の身近からできることは何かを考えたと言います。その一つとして、飲食店で提供された飲料水は飲みきらないと捨てられるから、自分に注がれた分は飲みきってから店を出ようと思ったそうです。

コップの水が減っているのを店員さんが心遣いで注いでくれることがあり、断りにくく追加で注いでもらった結果、残してしまうこともありました。今は飲みきると、店員さんの心遣いは感謝を伝えて断ることを意識しています。



chie

お手紙×季節のいなりコ『おしがみっし』
<https://www.facebook.com/otegameet/>

あまがすきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行 問合せ あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市
NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
TEL/FAX 06-6421-0544 メール aoc@gb4.so-net.ne.jp
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号
(阪急塚口駅から徒歩5分)

開館時間 10:00~17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※[あまがすきエコ通信]メール配信をご希望の方は、「あまがすきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。

あまがすきエコ通信発行にかかる費用の一部は、尼崎市の公費を活用しています



Facebook